

JUMP

6
2016
J U N

平成28年5月30日発行



元気企業
訪問

兵庫ベンダ工業
株式会社

設備貸与制度を活用して 話題性のある新商品を開発

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
 - 情報カレンダー
 - 兵庫県信用保証協会かわら版
リピート5のご案内
 - 工業技術センターの
技術支援で製品化
金型レスエンボス加工
による商品開発
- P9 Tax&Law
中小企業の必要資金の
調達2
- P10 成長期待企業のイチオシ!
株式会社かね徳
創作珍味

今月の支援メニュー 設備貸与制度

中小企業が導入したい設備を販売業者から活性化センターが購入し、当センターが長期かつ固定損料で貸与する制度

ひょうご産業活性化センターは、設備の近代化・経営の合理化を図ろうとする事業者のために設備貸与制度を設けています。大型構造物の曲げ加工が主力事業の兵庫ベンダ工業は、同制度を活用して、可搬型デジタルサイネージなどの新商品を続々と開発し、知名度を向上させています。



充実の企業立地支援制度

分譲価格 最大3割引！



兵庫県の地域創生に取り組むため、新たに「地域創生割引制度(20%、既存の制度と併せて最大30%)」や「中小企業支援ゾーン」を設け、企業の皆様の立地を支援します。

淡路津名地区



- ◇本州と四国を結ぶ交通の要衝、公共岸壁を完備
- ◇「あわじ環境未来島構想」を淡路島全域で推進
- ◇明石海峡大橋ETC車料金大幅値下げ(H26.4)

- (新)地域創生割引制度
県外から本社機能を移転する企業等に分譲価格を20%割引
- あわじ環境未来島構想支援割引制度
地域ブランド発展企業などに分譲価格を20%割引(併用は10%)
- (新)公共岸壁等使用料助成制度
生穂地区の公共岸壁及び埠頭の使用料を助成(1/2)
- (拡)中小企業支援ゾーン制度の拡充
志筑地区全域で県内中小企業に特別価格(12,000円/㎡)で分譲
- 地質等事前調査費助成制度
事前調査のためのボーリング調査費を助成(1企業最大500万円)
- その他税制優遇措置、設備投資・雇用補助等

播磨科学公園都市



- ◇都市内には世界最高性能の大型放射光施設(SPring-8)、X線レーザーSACLA、中型放射光ニュースバル
- ◇高度研究機関が連携して企業の研究開発を支援
- ◇固い地盤と低い地震発生率による高い安全性

- (新)地域創生割引制度
県外から本社機能を移転する企業等に分譲価格を20%割引
- 研究開発型企業立地促進割引制度
研究開発型企業などに分譲価格を20%割引(併用は10%)
- 立地企業研究開発支援助成制度
SPring-8などの機器使用料を助成(1/2)
- (新)中小企業支援ゾーン制度の新設
同ゾーンを設け県内中小企業に特別価格(10,000円/㎡)で分譲
- 地質等事前調査費助成制度
事前調査のためのボーリング調査費を助成(1企業最大500万円)
- その他税制優遇措置、設備投資・雇用補助等

小野市市場地区に新たな産業団地の整備を決定

企業立地の促進や雇用の確保など地域創生に取り組むため、兵庫県企業庁と小野市が共同で新たな産業団地を整備

- 地域 兵庫県小野市市場地区(約40ha)
- 事業期間 平成28~33年度(予定) ○分譲時期 平成31年度一部分譲開始(予定)

元気企業
訪問

兵庫ベンダ工業
株式会社



苦境を機に体質改善 自由な発想と確かな技術で 社会に求められている 新たなものづくりに尽力

新商品の開発で知名度が向上

兵庫ベンダ工業株式会社は1982年の創業以来、トンネルの躯体となるアーチ状の支保工や橋脚の支柱となる補強リングをはじめ、大型建造物に使われる金属の曲げ加工を得意としています。順調に業績を伸ばしてきた同社にとって大きな転機となったのは、2008年のリーマン・ショックでした。売り上げがピーク時に比べて4割減少し、たちまち経営は苦境に転じます。「新しい視点で経営に取り組みまねば先細りは避けられない」と危機感を抱いた本丸明子社長は、東京のIT企業で働いていた三男の本丸勝也さん呼び寄せ、二人三脚で会社の体質改善に取り組んでいくことにしました。

役員の子に引導を渡す一方で、若い従業員が自由に意見を言いやすい風土を作るべく働きやすい環境、仕組みを整えました。経営状況をガラス張りにして役員報酬まで全て公開するとともに、利益が出た月の翌月には従業員全員に昼食の仕出し弁当を配給。メニューも従業員が自由に選べます。さらに、黒字が出た年には2回の賞与と別に決算賞与を出しました。

併せて、継続的な雇用のためには会社の知名度向上が欠かせないと考

え、話題性の高いものづくりに取り組もうと電気自動車の製造に着手しました。古い車を分解し、電気の勉強を一から開始。現場の従業員が一丸となって完成にこぎ着けました。若手の職人にとって技能を習得する機会にもなり、その後、水素自動車も造り上げました。開発車を展示会に出展すると大きな反響があり、新たな取引や採用につながっていききました。

簡便なデジタルサイネージを開発

電気自動車の製造以来、新規事業推進室を設け、新たな発想でものづくりに挑んできた本丸さんが次に取り組んだのが、可搬型4K/8Kデジタルサイネージの開発でした。もともと大画面で映像を見ることが好きだったこ

ともあり、「大型ディスプレイの精細映像をあらゆる場所で映し出すことができればイベントが開きやすくなり地方創生につながるのではないか」と考えました。音楽イベントやスポーツイベント、シンポジウムでは実況映像

を大型ビジョンで流すことがありますが、そのシステム一式を安全に運び簡単に組み立てることが難しく、コストと時間を要していました。この課題を克服すべく開発されたのが可搬型4K/8Kデジタルサイネージです。

開発プロジェクトは大手家電メーカーから4Kパネルを入手するところから始まりました。いったんは断れましたが、ひょうご産業活性化センターの設備貸与制度を活用することで「公的な信用を得て、購入することができました」と本丸さん。1枚の重さが60kgもあるパネルを支柱に乗せ、滑車を回して上げながら縦3枚横3枚を組み合わせるまでに要する時間は18分、前後の全ての作業を含めても1時間以内で組み立てられるように考えました。ま



独自開発のパネルケース(左)とポータブル電力供給

た、車で搬送するときに破損しないよう
パネルと狭額ベゼルを覆う枠組みの
部分にも工夫を凝らしています。
神戸マラソンやラグビーワールドカップ

プのパブリックビューイング、野外コン
サートに引っ張りだこで、より精細な8
K版も開発。現在は年間40ものイベン
トから引き合いが来るまでになってい

ます。「考えたことを形にできるものづく
りの技術があることが何よりの強み」
と、これからもユニークな商品の開発
に挑んでいきます。

会社概要
兵庫ベンダ工業株式会社

所在地 姫路市網干区浜田1555-16
代表取締役 本丸明子
事業内容 鉄鋼・非鉄金属の加工成形、土木・機械・電

子回路設計、映像制作、イベント企画・運営
TEL 079-272-0366
URL <http://www.bender.jp/>

支援メニュー講座

設備貸与制度

設備貸与制度の活用で経営基盤を強化

制度概要

設備の増強・更新を図ろうとする中小企業の方に代わってセンターが設備を購入し、中小企業の方に長期（10年以内）かつ固定金利（年率0.90%～2.15%）で割賦販売またはリースするものです。本年度から10%の保証金が原則不要となりました。

メリット

最大のメリットは、金融機関の借入れ枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できることです。また、設備貸与制度のみならず当センターは、曜日ごとに中小企業診断士等の専門家による無料の窓口相談を随時受け付けています。さらに当センターは中小企業支援機関との連携により県内企業を支援する「中小企業支援ネットひょうご」を活用し、経営・技術・情報などさまざまなサポート体制が構築されていますので、制度利用後のフォローアップを含めた手厚いサポートがあるのも特長です。

設備の更新、新規導入、省エネへの取り組みをご検討されている方はぜひ設備貸与制度の利用をご検討ください。裏表紙でもご案内しています。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター設備投資支援室 TEL 078-230-8801

あった、あった、ここや。
えらい大きい会社やなあ、
ドキドキしてきたわ。
あかん、
鎮まれ心臓
営業マンに弱気は禁物、
最初が肝心や。

初めて出会った
人と人との
つながり。
それが、
わたしたちのしごとです。

「はじめまして。
カワサキと申します」
名刺を交換したら
お付き合いの始まり。
小さな紙片から
どんだけ仕事広がるか、
さあ、ガンバルぞお〜！



株式会社 神戸新聞総合印刷
【神戸新聞総合出版センター】
<http://www.kobenp-printing.co.jp/>

活性化センター・カレンダー

ひょうご・神戸チャレンジマーケット2016(前期) 「発表企業」のビジネスプランを大募集

金融機関やメーカー、コンサルタント、販路開拓員等に対して、ビジネスプランのプレゼンと商談を行える第25回ひょうご・神戸チャレンジマーケットを10月4日、5日に開催します。個別ではアポを取るのも困難な有力企業や銀行等に自社の優れた商品やサービスをアピールし、新たなビジネスチャンスをつかみませんか。奮ってご応募ください。

応募資格	兵庫県内外の個人事業主で、創業、第二創業、経営革新に取り組まれる方 ※兵庫県外の企業等は、県内へ進出予定、もしくは県内の企業への販路開拓等を目的とする方に限る
応募・参加費	無料
募集締め切り	7月8日(金)

※応募方法など詳細についてはHP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/challengemarket>) をご覧ください

【問い合わせ・申し込み先】

ひょうご・神戸チャレンジマーケット運営委員会 事務局 (ひょうご産業活性化センター 創業推進部 新事業課内)

TEL 078-230-8110 FAX 078-230-8391

【同時募集!】

【募集締め切り】7月8日(金) 16:00必着

創業者等取引拡大支援事業助成金

本年度から創業間もない事業者の方等の取引拡大を図るための展示会出展費用の一部を助成します。

【助成限度額】50万円以内

【助成率】1/2以内

【対象】ひょうご・神戸チャレンジマーケット申請者で、次のいずれかの要件を満たすもの

- ①創業5年未満の県内中小企業
- ②「ひょうご新商品調達認定制度認定企業」

※認定期間内であること

【募集要項】HP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/torihikakudai>) をご覧ください

ひょうごチャレンジ起業支援貸付

ご利用希望の場合は、ひょうご・神戸チャレンジマーケットの申し込みと同時に別途申請が必要です。なお、貸付には条件・審査があります。

【貸付限度額】1,000万円(無利子)

【貸付期間】10年(うち3年据置)

【募集要項】HP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/challengekasituke>) をご覧ください

兵庫県へのUJIターン起業家等向け 補助金のご案内

県外の優秀な人材の活力を引き出し地域経済の活性化を図るため、UJIターンにより兵庫県へ移住し、県内で起業・第二創業を目指すUJIターン起業家および県外の事業所を県内に移転する方の新規事業開発や新事業展開を支援します。

【応募対象事業】

- ①新たなビジネスプラン開発や新事業展開を行う事業であること
- ②地域経済の活性化に資する事業であること

【事業概要】

○応募資格：2015年4月1日から2017年3月末日までに県外から兵庫県へ住民登録を移し、次のいずれかに該当する代表者(実質的な経営者)で、かつ3年以上県内に居住し続ける意思を有する方

- ①県内に活動拠点を置いて、上記の期間に新たに起業や第二創業をした、またはする予定の方
- ②2016年4月1日から2017年3月末日までに県外の事業所(本社)を県内へ移転した、又はする予定の方

○事業対象経費：

【起業・事業所移転に係る経費】
事務所開設費、初度備品費、専門家経費、広告宣伝費等

【移住に係る経費】

引越代、移転後の住居家賃等

○補助金額：上限200万円(補助率1/2以内)

【起業・事業所移転に係る経費】
上限100万円(補助率1/2以内)

【移住に係る経費】
上限100万円(補助率1/2以内)

○募集締め切り

12月16日(金) 最終日16:00必着

※予算に達し次第終了します

※詳細についてはHP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/kigyo/furusatokigyou>) をご覧ください

【問い合わせ先】

創業推進部 新事業課

TEL 078-230-8110 FAX 078-230-8391

商店街の空き店舗で創業する場合は、新規出店等を支援する事業(「商店街新規出店・開業等支援助成金」)も実施しています。商店街への新規出店等の支援に関するご相談・お問い合わせは、経営推進部 経営・商業支援課まで

TEL 078-291-8171

情報カレンダー

Information Calendar

女性創業応援セミナーのご案内

「なりたい自分になるために、今できること」をテーマに、経験豊富な女性専門家がさまざまな疑問にお答えします。

▶日時：6月18日（土）13:00～16:00
▶場所：神戸クリスタルタワー 7階 兵庫県立男女共同参画センター（神戸市中央区東川崎町1-1-3）

▶内容／講師：
1. 「つまずきポイントから考える創業準備」 箕作千佐子氏（中小企業診断士）
2. 「開業手続き基本のき」土居伊子氏（社会保険労務士・中小企業診断士）
3. 支援機関からのご案内
セミナー終了後 講師＆公庫担当者による個別相談会（先着各6人・要予約）

▶参加費：無料
※詳細についてはHP (<https://www.jfc.go.jp/>) をご覧ください
▶問い合わせ先：日本政策金融公庫神戸創業支援センター
TEL 078-341-5135 FAX 078-391-4995

産業財産権セミナー「会社の秘密を守るには」のご案内

不正競争防止法が大きく改正され、企業情報の管理がますます重要になっています。今回は特に「営業秘密管理」について、基礎から分かりやすく解説します。

▶日時：7月12日（火）14:30～16:30
※16:30～17:30個別相談会（先着4人まで、要予約）
▶場所：明石市立産業交流センター 3階 情報ライブラリー
▶講師：小原莊平氏（独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPI）知的財産戦略アドバイザー）

▶定員：20人
▶参加費：無料
※詳細についてはHP (<http://www.aicc.or.jp/topics/404528/>) をご覧ください
▶問い合わせ先：一般財団法人明石市産業振興財団
TEL 078-936-7917 FAX 078-936-7916

平成28年度ひょうご仕事と生活のバランス 企業認定・表彰候補団体の募集について

ひょうご仕事と生活センターでは、ワーク・ライフ・バランスを実現する制度整備や働き方の見直し、組織風土の醸成等に向けた取り組みを支援しています。このような取り組みを進め、一定の成果を収めている企業、団体等を「認定」し、さらに先進的な取り組みを実施している企業を「表彰」します。

ワーク・ライフ・バランスを進めていくと？

- 業務効率の向上をもたらします。
- 勤労者の働く意欲が向上し、離職者が減少します。

認定されると？

- 認定企業としてホームページ等で広報します。
- ハローワークの求人票や求人広告でPRできます。

表彰されると？

- 新聞に大きく掲載され、企業のイメージアップにつながります。
- 学生向け事例集に大きく掲載されます。優秀な人材の確保につながります。

▶応募締め切り：7月15日（金）
※認定・表彰までのステップ、応募方法など詳細についてはHP (<http://www.hyogo-wlb.jp/news/detail.php?id=128>) をご覧ください
▶問い合わせ先：公益財団法人兵庫県勤労福祉協会 ひょうご仕事と生活センター
TEL 078-381-5277 FAX 078-381-5288

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
阪神支部・税理士
永田 清行



2016年4月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業3,603社のうち黒字企業は51.2%で1,848社。全産業の売上高は対前年同月比で98.7%とやや減少している。

業種別で見ると、売上高対前年同月比が100%を上回り、改善している業種が、建設業、宿泊業・飲食サービス業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業、不動産業である。一方、100%を下回っている業種は、小売業、製造業、サービス業である。

売上高総利益率は26.3%で、対前年同月比101.5%となっており、前年に比べやや改善している。売上高営業利益率は2.8%で対前年同月比103.7%、売上高経常利益率が3.7%で対前年同月比105.7%と両方の値と

も対前年同月比で改善している。これは、経費率が対前年同月比98.1%となっている影響が考えられる。

【建設業】調査対象企業587社中、黒字企業295社で黒字企業比率50.2%。売上高は対前年同月比で103.3%と増加。売上高総利益率は23.7%であり、対前年同月比99.1%とやや悪化している。これは、売り上げ原価が対前年同月比で、103.6%と増加している影響が考えられる。

【製造業】調査対象企業603社中、黒字企業341社で黒字企業比率56.5%。売上高は対前年同月比98.7%とやや減少。売上高総利益率は21.5%であり、対前年同月比100.9%とやや改善している。

【不動産業】調査対象企業259社中、黒字企業153社で黒字企業比率59.0%。売上高は対前年同月比100.1%と横ばい。売上高総利益率は60.8%であり、対前年同月比94.2%と悪化している。これは、売り上げ原価が対前年同月比で、110.6%と増加している影響が考えられる。

【サービス業】調査対象企業141社中、黒字企業59社で黒字企業比率41.8%。売上高は、対前年同月比90.7%で減少。売上高総利益率は35.1%で対前年同月比108.0%となっており、売上高は減少しているが売上高総利益率は増加している。これは、売り上げ原価が対前年同月比で、87.2%と減少している影響が考えられる。



レポート5のご案内

「レポート5」は、保証付融資を5回以上完済されている方を対象として、保証料率を通常より平均20%割引する保証商品です。

平成28年4月より要件を一部拡充し、ますます使いやすくなった「レポート5」をぜひご利用ください。

「レポート5」の主な改正内容

- ✓ 運転資金の保証期間を最長5年から7年に延長
- ✓ 保証期間1年以内の場合には一括返済も可能
- ✓ 既存の「レポート5」について借換可能

《通常の保証料率》

区分	貸借対照表あり									貸借対照表なし
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
責任共有保証料率	1.90%	1.75%	1.55%	1.35%	1.15%	1.00%	0.80%	0.60%	0.45%	1.15%

平均20%割引

《「レポート5」の保証料率》

責任共有保証料率	1.70%	1.50%	1.30%	1.10%	0.92%	0.77%	0.61%	0.45%	0.31%	0.92%
----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

《「レポート5」の概要》

対象となる方	保証申込時点で当協会の保証付融資を5回以上完済している方										
資金用途	運転資金および設備資金										
保証限度額	2億8,000万円以内（組合の場合4億8,000万円以内） ※一般の普通保険（2億円（組合4億円））および無担保保険（8,000万円）の範囲内とします。										
保証期間	7年以内（うち据置期間6か月以内）										
貸付形式	証書貸付										
返済方法	元金均等分割返済または一括返済 （一括返済は、保証期間1年以内の場合に限ります）										
貸付利率	金融機関所定利率										
担保	必要に応じて提供していただきます										
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要										
保証料率	経営状況に応じて決定（下表参照）										
	区分	貸借対照表あり									貸借対照表なし
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
保証料率	1.70%	1.50%	1.30%	1.10%	0.92%	0.77%	0.61%	0.45%	0.31%	0.92%	
割引率	10.5%	14.3%	16.1%	18.5%	20.0%	23.0%	23.8%	25.0%	31.1%	20.0%	
	※会計処理に関する割引の適用が可能です。										
その他注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体融資制度および他の保証制度等との併用はできません。 ・既存の「レポート5」のみ借換が可能です。 										

※上表は制度の概要であり、詳細については、当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

工業技術センターの技術支援で製品化

金型レスエンボス加工による商品開発



兵庫県立工業技術センター 古谷 稔

1.はじめに

今回紹介する金型レスエンボス加工は、株式会社オーヨンが独自に開発した特許技術で、Delitte（デリット）と命名し商標登録しています。デリットとは、Delicate（デリケート）・Solid（ソリッド）を組み合わせた造語です。

デリットは、天然皮革、人工皮革など多彩な素材に対して、多様な凸凹を型押しできる技術で、その可能性は、アパレル、靴、雑貨から建材やインテリアなど様々な分野に広がっています。

2.金型レスエンボス加工とは

金型レスエンボス加工の概要を説明します。凸凹のある大概の材料（レース・播州織などの布類、木目などの天然材、偏光シート、カービング材など）を元型とし、天然皮革、人工皮革など多彩な素材の表面に凸凹を写し、多様な表面を創り出す技術です。金型作製が不要で少量からの生産に対応できるため、無限の可能性を秘めています。

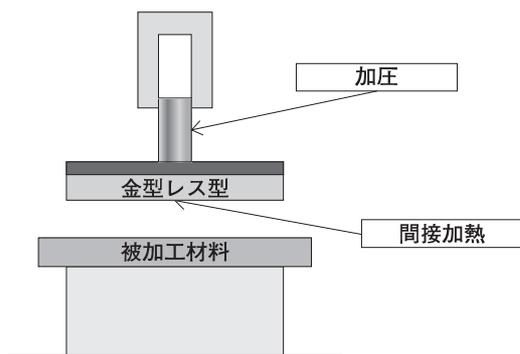


図1 金型レスエンボス加工の概念図

3.技術支援の経緯

当センターは、ひょうご産業活性化センターからの要請を受け、技術支援を始めました。その後、地域産業資源活用事業（経済産業省）の事業認定、ひょうごクリエイティブビジネスグランプリ2015では最優秀賞（兵庫県

知事賞）を受賞するなど、技術の優秀さは高く評価されています。

当センターでは、型の深さ測定や大判プレスの均圧性能の測定など技術面での支援を実施。販路を広げるために、専門学校とのコラボレーション、海外向け展示会への出展、播州織異業種交流グループへの参画、デザイナー（米田年範氏）との連携などにも積極的に取り組んできました。

4.製品化の例

支援の結果、数々の製品が誕生しています。

透明の塩化ビニルを素材にしたステーションナリー（roomsSHOP、IROZA SHOPで販売）、タイベックス（除染で多用される不織布）を素材にしたランプシェード、木目の凸凹を活かした壁紙などを製品化しています。



図2 最新の製品（shop japan に出品）

5.まとめ

金型レスエンボス加工は多方面で汎用性があり、技術支援の成果が表れています。型と素材の組み合わせが多岐にわたり、また、トライアルの容易さから、現在本社では試作依頼に追われる日々です。着実に成果を遂げ、更なる活躍が期待される企業です。

問い合わせ先

開発事例に関する問い合わせは
兵庫県立工業技術センター
繊維工業技術支援センター
 〒677-0054 西脇市野村町 1790-496
TEL 0795-22-2041 **FAX** 0795-22-3671
URL <http://www.hyogo-kg.jp/>

中小企業の必要資金の調達 2

今回の経営助言は、運転資金の算出方法と返済計画の作り方・設備資金の算出方法と返済財源の見方です。

1. 運転資金の算出方法と返済計画の作り方

運転資金とは、企業が日常営業活動を円滑に展開するのに必要な資金のことであり、この資金の絶対額は以下の計算式で求められます。

所要運転資金 = 売上債権(売掛金+受取手形) + 在庫 - 買掛債務(買掛金+支払手形)

所要運転資金を正確に把握するには回転期間(各勘定科目残高が平均月商の何カ月分になるか)で捉えるとよいでしょう。上記の計算式は以下のように置き換えることができます。

所要運転資金 = (平均月商 × 売上債権回転期間) + (平均月商 × 在庫回転期間) - (平均月商 × 買掛債務回転期間)

所要運転資金 = 平均月商 × (売上債権回転期間 + 在庫回転期間 - 買掛債務回転期間)

以上の計算式から、運転資金調達が必要となるのは

- 売上高が伸びたとき
- 在庫滞留期間が伸びたとき
- 売上債権回転期間が延長したとき
- 買掛債務回転期間が短縮化したとき

です。

そして、この運転資金は通常の場合、割引手形か短期借入金にて賄われ、その資金返済は短期にて行われることとなります。

2. 設備資金の算出方法と返済財源の見方

大規模な設備投資等を行った場合、自己資金では賄えないことがあります。このようなときは長期借入金で賄います。これを金融機関へ申し出るときは、以下の点に注意が必要となります。

- 企業の収益力・償還能力・将来性を十分に説明します。
- ①計画の目的②計画内容③立地④生産・販売計画⑤資金計画⑥設備投資効果検証⑦利益計画、以上7項目が記載された設備計画を作成します。

特に⑤資金計画について、以下のように詳述する必要があります。

ア、必要資金額

見積根拠、同業他社との比較、追加工事予算の必要性の有無、建設期間中の金利負担、設備計画に伴う運転資金、設備完成後の増加運転資金等についての資金計画を立案します。

イ、必要時期

必要資金の支払いに合わせた資金調達にします。それによって一度に不要な資金を手元に留め置く必要がなくなり、金利負担も軽減できます。

ウ、調達計画

資金の外部調達を考えるに当たり、増資・社債発行・長期借入金等の可能性を確かめ、自社の資本構成、金利負担能力、設備投資の費用対効果を検証します。

エ、返済計画・返済財源

返済財源は本来、営業キャッシュ・フローで賄われるべきですが、遊休資産の売却等を返済計画に織り込むこともあります。

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

創作珍味

株式会社かね徳

消費者の声に応え 加熱・洋風商品を開発し 珍味のラインアップを充実

1925年、芦屋市内に洋風缶詰の輸入小売店を創業したところから歴史がスタートしました。戦後間もないころにクラゲとウニを和えた「くらげうに」を開発。それ以降、現在の主力商品である創作珍味のラインアップを充実させていきます。

商品開発の鍵を握るのが原料の発掘です。東村克徳会長は、日本人の舌に合う素材を探すために世界を縦横無尽に飛び回りました。インドネシアで見つけ出したトビウオの卵もその一つ。「数の子の代わりに使えるのではないか」と着目し、68年にしょうゆ味の「とびっこ」として売り出しました。その後も、チリでウニを、黒海でアカニシ貝をと、素材の幅を広げながらヒット商品を続々と送り出してきました。

長年、非加熱の和風珍味商品を扱ってきた同社ですが、近年は3代目の東村具徳社長の下、新たな分野にも挑戦しています。ウニとかにみそにアンチョビやガ

ーリック、オリーブオイルを加えたバーニャカウダ風のディップをはじめとする洋風商品は若い世代を中心に人気を集めています。

さらに、加熱珍味の開発にも力を入れています。消費者からの「もう少し日持ちのする商品を」との要望に応えるため、おせち料理向けに「たらこ旨煮」の開発をスタートしたのが2015年秋のこと。「重箱の升に見栄え良くきれいに収まるものが欲しい」というおせち製造業者の言葉をヒントに、営業担当者、商品開発担当者と原料仕入れ担当者が何度も意見交換と試作を繰り返し、タラコを整形加工する「たらこ旨煮」に至りました。

今夏には量産体制を整えるための新たな設備を導入する予定にしており、年末のおせち商戦に備えるとのこと。新設備を積極的に活用することで、加熱珍味の商品開発に拍車が掛かりそうです。



「うにかにみそバーニャカウダ風」は野菜に付けて



おせち料理向けに開発した「たらこ旨煮」

◎株式会社かね徳の
創作珍味

株式会社かね徳／所在地：芦屋市業平町4-1／代表取締役社長：東村具徳
事業内容：水産加工食品の製造・販売
TEL 0797-35-7900／URL <http://www.kanetoku.co.jp/>

編集後記

「元気企業訪問」で取材した兵庫ベンダ工業のものづくりは遊び心が満載。人目を引くもの、話題になりそうなもの、自分が欲しいと思うものを次々に思い付き、かたちにしようとする行動力が何より見事です。

JUMP

2016年6月号 平成28年5月30日発行
発行人：榎本輝彦 編集人：角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526

中小企業の
経営者の
皆様へ

「攻めの経営」に必要な 「専門人材採用」の悩みを解決!!

新工場・新ラインを
稼働させたいけれど、
任せられる人がいない。

今までは人事や経理も
見てきたけれど、
現場や営業に専念するために
専門の人材に任せたい。

新しい製品・商品を
開発したが、
営業する人がいない。

将来の事業承継も
視野に入れた、
経営の右腕が欲しい。

ITを駆使して、
更に会社を
成長させたい。

攻めの経営

「攻めの経営」への
転換を促進

プロ人材ニーズの
明確化

市場を活用し
マッチングをサポート

採用後の
フォローアップ



連携

ひょうご産業活性化
センター
ひょうご専門人材
相談センター

連携



プロ人材市場



経営革新・第二創業にむけて、前に進みたい経営者の味方です。

戦略マネージャー含む5名のマネージャーが親身になって、必要な人材ニーズを掘り起こします。民間の人材ビジネス事業者と連携してマッチングをサポートします。

相談及びニーズの掘り起こし 随時受付中!

TEL

078-200-5600

E-MAIL

h_jinzai@staff.hyogo-iic.ne.jp



(公財)ひょうご産業活性化センター
ひょうご専門人材相談センター

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンパル6階
FAX. 078-200-5601 URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

ひょうご産業活性化センターの設備貸与〔割賦販売/リース〕制度

設備投資を 応援します

返済条件によって

10%の保証金が
不要となります

最高1億円 (税込)
までの機械・設備・車両

**連帯保証人
/ 担保不要** (原則)

**10年以内の
返済期間** (据置期間
1年以内)

割賦制度 3年~10年
年利
0.90%~2.15%

リース制度 3年~10年
月額リース料率
0.963%~2.952%

※設備によってはリース制度の対象とならない場合があります。
※再リースが必要な所有権移転外ファイナンスリースとなります。

〔平成28年4月1日現在〕

設備貸与(割賦販売・リース)のお問い合わせは

公益財団法人ひょうご産業活性化センター 設備投資支援室

〒651-0096
神戸市中央区雲井通 5-3-1 サンパル 6 階
URL ▶ <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

☎ (078) 230-8801